

令和6年度 長井市立長井南中学校 教育計画基本方針

1 長井の心 『平和を愛し、共存を尊ぶ心』

2 学校教育目標 < めざす生徒の姿 >

- (1) 光る知性 自ら学び、思考、判断、表現する生徒
- (2) 豊かな心 郷土を愛し、礼儀正しく思いやりのある生徒
- (3) 強い意志 心と体をきたえ、やりぬく生徒

3 めざす学校の姿

- (1) よさが発揮され、夢実現に邁進する学校 (光る知性)
- (2) 郷土を誇り、「長井の心」が育つ学校 (豊かな心)
- (3) 心が通い合い、信頼の絆で結ばれる学校 (強い意志)

4 めざす教師の姿

- (1) 人間力に満ちあふれ、生きる力を伸ばす教師 (光る知性)
- (2) 生徒と共にあり、心通わせる教師 (豊かな心)
- (3) 師表としての自覚が高く、自己研鑽に励む教師 (強い意志)

5 生徒の指標 南中 PRIDE「みそあじうまいよネ！」

- みなり (場に即した身なりや立ち居振る舞い)
- そうじ (力を合わせ、精一杯取り組む膝付き清掃)
- あいさつ (さわやかなあいさつ、あたたかいことばがけ)
- じかん (時間を守るきびきびした行動)
- うたごえ (自分を開放し、友と心を通わす歌声)
- まい日朝ごはん (早起き・早寝・朝ごはん)
- いごこち (いごこちのよい社会・学校をつくる)
- よさが言える (自分を素直に見つめ、自分のよさを認められる)
- ネットリテラシー (適切に使いこなし、知識や応用力を高める)

6 学校経営の方針

- (1) 信頼される学校をめざす (光る知性)
 - ① 教師の生命線は授業。知・徳・体の調和の中で知を育てる。
 - ② 学校を開き、学校家庭地域と共に子どもを育てる協働の学校をつくる。
- (2) 地域の特色を生かした教育を推進する (豊かな心)
 - ① 郷土を愛し、地域に貢献する長井の子どもを育てる。
 - ② 「長井の心」を推進し、思いやりに満ち自己有用感を育む。
- (3) 生徒指導の機能を活かす教育活動を推進する (強い意志)
 - ① 全ての教育活動で、自己存在感・共感的な人間関係・自己決定を実感させる。
 - ② 共通理解と一貫した指導により、組織として機能する体制で推進する。

7 重点と具体策

(1) 重点1 学力向上と生きぬく力の育成 (光る知性)

日常授業の充実・改善と、基礎的・基本的な知識・技能を活用し、学びに向かう生徒を育てる。

<求める生徒の姿>

- ① わかるまで考え抜く。
- ② 学び方を身に付け、自力解決し、考えを表現する。
- ③ 自立した人間として自己の生き方を考え、他者と共により良く生きていく。
- ④ 自分と仲間との考えを比較検討し、自分の考えを広げたり深めたりする。
- ⑤ わかったことを自分の言葉で説明する。
- ⑥ 自ら家庭学習に取り組む。

<具体策>

- ① 「生徒指導の機能」を授業の基盤に置く。
- ② 思考力・判断力・表現力の育成につながる主体的・対話的な学びを推進する。
- ③ 実感を伴った語彙力を増やすと共に、論理的に表現する場をつくる。
- ④ 意欲的に表現する場と学び合う場、振り返りの場を充実させる。
- ⑤ 教室環境、掲示等、学びの場にふさわしい教育環境を整える。
- ⑥ 1教科1授業研を通して具体的な提案と積み上げを図る。
- ⑦ 学びをつなぐ家庭学習の充実と学習習慣の確立を図る。
- ⑧ テストやアンケート等による生徒の評価結果を開き、指導力向上につなげる。

(2) 重点2 自己有用感と社会力の育成 (豊かな心)

社会性や仲間意識を育てる集団活動・交流活動を仕掛け、望ましい人間関係形成能力の育成を通し、自他を認め高める生徒を育てる。

<求める生徒の姿>

- ① 自分の良いところを見つけ、自信をもつ。
- ② 自分で考え、判断して、正しい行動をする。
- ③ 支え合う思いやり、認め合う思いやり、一人ぼっちをつくらない思いやりがある。
- ④ 話し合っって生活を高める。
- ⑤ 校内外で、自分からはつらつとしたあいさつをする。

<具体策>

- ① 生徒の指標「みそあじうまいよネ」について、生徒に必然性を持たせた指導を行う。
- ② 温かな関わりが実感される行事や生徒会活動を通して、共に力を合わせて社会をつくることの喜びと価値に触れさせ自治意識を高める。
- ③ 伝統行事である「ラブリー長井」では、常に生徒にとっての価値を問い、その価値にふさわしい活動にし、長井の心を育む。
- ④ 特別の教科である道徳(道徳科)を要として、よりよく生きる力につながる道徳教育を教育活動全体で行う。
- ⑤ 悩みを相談できる体制を組み、生徒や保護者に寄り添った指導を日常化する。
- ⑥ 共感と洞察力のある生徒理解や、自己有用感を育む教育活動を日常的に実践する。

- ⑦ いじめの未然防止に向け、かかわりと認め合いを大事にした教育活動といじめを許さない環境づくりを推進する。
- ⑧ 生徒のやる気と力を引き出す言葉かけや具体的な指導で自信と成長を感得させる。

(3) 重点3 いのちの教育と健康教育の充実 (強い意志)

自他の違いや良さを理解し、生命を尊重する生徒を育てるとともに、心身ともに健康で、たくましく生きぬく生徒を育てる。

<求める生徒の姿>

- ① いのちを大切にし、安全な生活をする。
- ② 基本的な生活習慣、生活リズムを意識した生活をする。
- ③ しなやかさをもち合わせたたくましさを発揮する。
- ④ 「自分の身は自分で守る」意識を高める。

<具体策>

- ① 「自立と共生の時間」を通して、自他の立場や心を大切にし、命を慈しむ心を養う。
- ② 家庭と連携し、「すっきり早起き・しっかり朝ごはん・力を出し切る運動・おいしい食事・心地よい疲労・深く十分な睡眠」を推進する。
- ③ 生活リズムの確立や情報機器の利用について、家庭やPTAと連携して意図的・計画的に推進する。
- ④ 感染対策や健康増進に向け、自ら気づき行動できる意識を高めるとともに、誹謗中傷をうまない集団を確立する。
- ⑤ 不登校不適応をうまないために、現況を乗り切るしなやかさをもち合わせながら困難に負けないたくましさを育成する。
- ⑥ 日常の美化活動や掲示、校内放送を通して学びの場にふさわしい校内環境をつくる。
- ⑦ 生活安全、交通安全、災害安全に関する教育活動を充実し、自分の命は自分で守る意識の涵養を図る。

8 長井の重点を踏まえた取り組み

(1) 確かな学力の育成

- ① 「授業力」
教師の生命線は授業。知・徳・体の調和の中で知を育てる。
- ② 「たくましさとしなやかさ」
日常から自分で考え、判断し、自信をもって表現できる力を育てる。
- ③ 「学校研究発表会」
学び手の姿を通して、日常授業を充実・発展させる。

(2) 多様性の尊重と特別支援教育の推進

- ① 「先の先 生徒理解」
生徒指導の機能を中核に、心通い合う教育を推進し、自己有用感を育む。
- ② 「豊かな言葉」
実感を伴った語彙力を増やし、論理的に表現する力を育てる。
- ③ 「米沢養護学校西置賜校との交流」
米沢養護学校西置賜校との繋がりを深め、多様性を認め合う心を育てる。

(3) スクール・コミュニティの推進

① 「みそあじうまいよネ」

南中 PRIDE を柱とし、自信と誇りを持った南中生を育てる。

② 「つながり」

家庭や地域との繋がりを深め、郷土愛あふれる長井の子供を育てる。

③ 「部活動任意加入制」

自分を高めるため、思い出を刻むために、最良の選択ができる子どもを育てる。